

# (社)群馬県建設業協会と県内工事発注事務所長 との意見交換会を開催

平成22年12月7日

近年、建設業界においては公共工事の縮減や一般競争入札による競争激化等により経営環境は極めて厳しい状況となっている。

一方、国土交通省においても県民の生活を支えるインフラ整備や管理に関して、厳しい財政状況のもと限られた予算での事業執行となるため、事業内容について効率化・重点整備対応の他、日常の維持管理等にも工夫が求められている。

こうした状況の中で直轄事業を円滑に進めるため、発注者としては「受注者の採算性を悪化させる要因の排除」、また受注者においても「厳しい経営環境のなかで、防災など地域を守る役割や社会基盤整備の担い手となる技術者の育成」が重要となっており、今回の意見交換により受発注者双方が課題改善に向けた取組みを推進するものである。



挨拶する稲野高崎河川国道事務所長他出席者



挨拶する青柳群馬県建設業協会長他出席者

## (意見交換会の内容)

1. 国土交通省からの提案議題
  - (1) 建設業界から出されている課題への各事務所の具体的取組みについて
  - (2) 関東地方整備局との意見交換会等を踏まえた整備局の具体的取組みについて
  - (3) 各建設会社における災害時の業務継続計画(BCP)の策定依頼について
2. 建設業協会からの提案議題
  - (1) 平成22年度施工技術発表会(いいものをつくる役割)について実施状況紹介
  - (2) 直轄工事の採算性に関するアンケート結果(H22. 8実施)について
  - (3) 直轄工事の改善に向けての意見・要望(H22. 9実施)について
3. フリー討議
  - (1) 建設業協会からの提案
    - 1) 入札から工事完成までの問題点について
  - (2) 国土交通省からの提案
    - 1) 昨年の意見交換会で出された意見に関連して (品木ダム水質管理所)
    - 2) 競争参加資格確認申請書の記載について (渡良瀬川河川事務所)
    - 3) 総合評価方式における欠格事例について(関係事務所集計)
4. その他
  - (1) 砂防関係工事安全施工管理技術発表会について (利根川水系砂防事務所)

## 出席者(敬称略)

### 群馬県建設業協会

会 長 (沼田支部長)	青柳 剛
副会長 (館林支部長)	原 初次
副会長 (富岡支部長)	岩井 重夫
副会長 (渋川支部長)	篠原 宗應
常任理事 (前橋支部長)	小林 要一
常任理事 (桐生支部長)	山藤 浩一
常任理事 (藤岡支部長)	塚越 巖
常任理事 (高崎支部長)	高橋 基治
常任理事 (伊勢崎支部長)	萩原 健次
常任理事 (安中支部長)	峰岸 正船
常任理事 (吾妻支部長)	千島 知
土木舗装部会 部会長	三原 豊章
建築技術部会 部会長	高橋 秀一
青年経営者部会 部会長	塩原 聡
青年経営者部会 部会長	池下 敦洋
青年経営者部会 部会長	宮下 学
青年経営者部会 部会長	岩井 真
青年経営者部会 部会長	田中 正伸
青年経営者部会 部会長	岩崎 武則
専務理事	田村 孝夫
常務理事	小谷野 修
群馬県建設業協会 業務課長	藤塚 永治
群馬県建設業協会 企画係長	荒木 孝彦

### 国土交通省

渡良瀬川河川事務所長	関根 保弘
高崎河川国道事務所長	稲野 茂
利根川水系砂防事務所長	後藤 宏二
利根川上流河川事務所長	藤山 秀章
利根川ダム統合管理事務所長	松崎 實
品木ダム水質管理所長	瀬戸 俊彦
長野営繕事務所長	原田 和幸
八ツ場ダム工事事務所 品質確保課長	杵淵 新一
渡良瀬川河川事務所副所長	萩原 弘
高崎河川国道事務所副所長	松山 隆雄
” 副所長	中村 太喜
” 副所長	澤田 晋
” 工事品質管理官	間藤 安弘
利根川水系砂防事務所副所長	藤井 淳夫
利根川ダム統合管理事務所副所長	佐藤 勝
利根川上流河川事務所 工事品質管理官	渡辺 勇雄
” 工務第1課長	石鉢 盛一郎
高崎河川国道事務所防災課長	江田 重之